

留萌市地域公共交通活性化協議会

平成21年3月 2日設置
平成22年3月23日連携計画策定



留萌市

概要

留萌市は、人口の減少やマイカーの普及により市内路線バスの利用が減少しており、また、地形等の関係から市内路線バスが運行できない公共交通空白地域もあり、少子高齢化による市民の交通手段の確保が課題となっていることから市内循環バス、通院・買物バスの運行、公共交通空白地域への路線の整備、中心市街地商店街との連携、交通教育・ノーマイカーデーの実施、公共交通セミナー・地域懇談会の開催等により、地域特性と市民のライフスタイルに即した効率的な公共交通の構築を図る。

市内循環バス、通院・買物バスの運行(22年度～)

- ・環境に配慮したバイオディーゼル燃料等の車両を導入し、通勤通学時の利便性の向上、市内均一料金として中心市街地の主要施設を結ぶ循環バスの運行を検討する。
- ・留萌市立病院の診察時間に合わせた時間帯や南町の商業集積地に週末等買物客の多い曜日に通院・買物バスの運行を検討する。

公共交通空白地域への路線の整備(22年度～)

- ・利用者の少ない中心市街地北部(元町・春日町方面)へのデマンド型乗合タクシーの導入や南部(見晴町方面)、東部(泉町・千鳥町方面)へのバス路線を小型乗合車両により整備する。

中心市街地商店街との連携(22年度～)

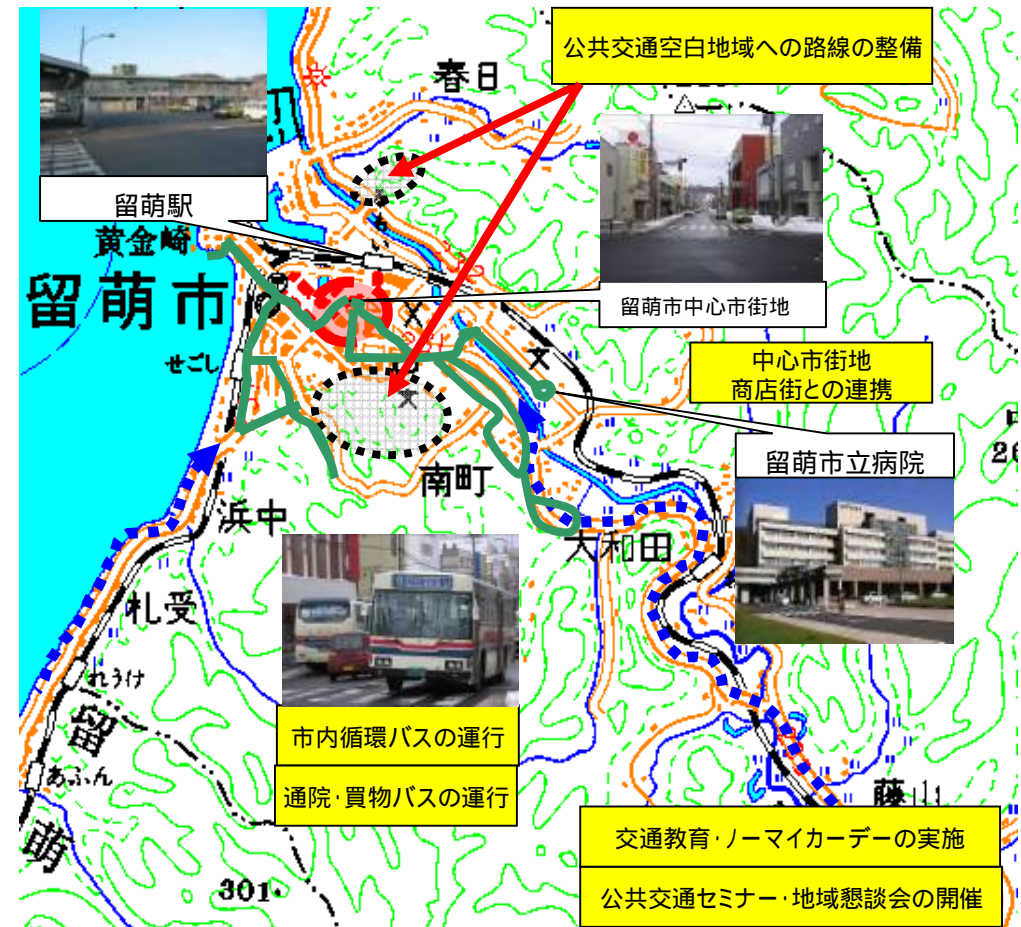
- ・商店街との連携により、バス利用者に対し、中心市街地商店街での買物特典が受けられるサービスの取組みを展開する。

交通教育・ノーマイカーデーの実施(22年度～)

- ・公共交通の利用意義等を学ぶ機会を創出するとともに月に1～3回ノーマイカーデーを定め、市民や地域企業に対し公共交通の利用意識、環境保全意識の向上を図る。

公共交通セミナー・地域懇談会の開催(22年度～)

- ・市民や地域企業を対象にセミナーを開催し、利用促進を図る。
- ・公共交通の必要性を地域住民と懇談し、利用促進を図る。



国土地理院発行20万分の1地勢図より